



学校だより

平成30年10月30日

深まる絆 広がる夢

横浜市立左近山小学校
Sakonyama

<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/sakonyama/> 11月号

電話：351-7856 FAX：351-7398 y3sakony@edu.city.yokohama.jp

夢中がいっぱい左近山の子～仲間とともに まちとともに 未来とともに～

読書は魔法の道具

校長 長谷川 利恵

昔から、大人は「本を読みなさい。そうすれば賢くなるよ。」と呪文のように子どもたちに話しました。「本を読まなければ賢くはなれない、本が嫌いな自分はどうしようもない大人になってしまうのだろうか。」と心配したのは、私だけでしょうか。

小学校5年生のときの担任の先生が、本好きな人でした。私たちに読書を勧め、ご自分も本を読まれました。ある時先生は、「万葉集」の中から、「これ、いいだろう。」と読んで聞かせてくださいました。子どもにそのよさが分かるはずもないのですが、真剣におっしゃるので何か素晴らしいものにふれたような気になりました。

読書があまり好きではなかった私なのに、それから無謀にも400ページあるベートーベンの伝記を読み始めました。毎日5分ほどの読書タイムでは、なかなか進みません。前日の続きを読もうとしますが、しおりは挟んでいるものの前日どこまで読んでどういう内容だったか思い出せず、読み返しに時間がかかる



のです。ある時、先生は私に「ベートーベンか。いいねえ。君は音楽が好きだから興味があるんだね。」とおっしゃるのです。私はその言葉がとても嬉しくて、早く読み終わるように頑張りました。その本を読み終えたとき、何かすごいことができたような気になりました。たった一冊の本だったのに……。



時々、世の中にはどれだけの本があるのだろうかと考えるときがあります。何万冊もある図書館や本屋さんに行くと、読んでみたいと思う本はありますが、実際手にして読み終える本は少なく、心にずしんと残る本も僅かです。自分は今までに何冊くらい読んだのでしょうか。私が今までに読んだ本は正直、そんなに多くはないのですが、その中でも鮮明に蘇ってくるのは、あの「ベートーベン」の伝記です。そこが私の読書の原点だからです。

私は子どもたちに、「本を読むと賢くなるよ。」とは言わず、「本は楽しいよ。」と、読書を勧めます。本を読みながらいろいろなことを考え、想像をふくらませて文字の世界を旅することができるからです。本は子どもの想像力をかき立て、楽しいひとときを提供してくれ、おまけに賢くなる魔法の道具なのです。

秋のこの時期は、「本を読むと賢くなるよ。」の呪文が聞こえてきます。「よし、週末は楽しく本を読もう。」と、思っています。

11・12月のスクールカウンセラー来校日

11/6(火) ・ 27(火) ・ 12/11(火)

3日間とも全日

相談を希望される方は、
養護教諭(矢崎)まで
ご連絡ください。



10.17 (水) 全校遠足 こども自然公園

10月17日(水)、全校で「こども自然公園」に遠足に行きました。1年生から6年生までの「なかよし班」で一緒に歩いていきました。

園内では、クイズやゲームなどのポイントラリーを楽しみ、秋の一日を過ごしました。上級生が、下級生の手を引いたり、荷物を持ったり、優しいかわりがたくさん見られました。



【子どもたちの感想】(一部抜粋)

わたしは、あるいてつかれたとき、6ねんせいの人、「りゅっくをもとうか。」とってくれたので、うれしくなって、ともだちになりました。(1ねん)



みんなで「だるまさんがころんだ」をしてあそんだり、クイズやゲームのポイントラリーをクリアしたりして、ほかの学年の人とたくさんかかわってたのしかったです。(2ねん)



ぼくは、なかよしはんの人ともとなかよくなることができました。おにごっこはできなかつたけど、1・2・4・5・6年生全員と話せて楽しかったです。リーダーの話をよく聞けたし、1年生がつかれているときに「あともうちょっとだよ。」と言って手をひいてあげました。(3年)

わたしは、5・6年生の話をよく聞いて、下級生をしっかり見ました。迷子にならないように後ろについてあげたり、危ない時には伝えてあげたりしました。下級生は、すぐに危ないことをやめてくれたので、わたしも良かったという気持ちになりました。(4年)



私は、全校遠足で6年生に頼らず、5年生として低学年をフォローすることができました。また、班の人の学年・名前・好きな〇〇を当てるゲームでは、みんなのことが知れて、班の人との仲が深まりました。来年も、今回のことを生かしてたくさんの人と仲を深められるようにしたいです。(5年)

全校遠足ではみんなをまとめる立場になりました。今までの6年生が経験したことをぼく達が引き継いでいきました。みんなが笑ってみんな楽しんだことが一番良かったです。それは1～5年生のおかげでした。(6年)



2年生 10.11 (木) 生活科 冬野菜の間引き



—昨年、昨年に引き続き、今年も体育館脇の畑に、2年生が冬野菜を植えました。

地域の方に、土を耕したり、つくったりするところから教えていただきました。

育てているのは、大根、カブ、人参、ホウレン草、水菜、小松菜、ネギ、白菜、ブロッコリーの9種類です。

先日、みんなで土寄せをしたり、間引きをしたりしました。台風の影響で、芽が弱っているものもありましたが、大切に育てています。冬の収穫をととても楽しみにしています。



3年生 10.18 (木) 社会科 スーパーマーケット見学

3年生は、社会科の学習で、左近山商店街の「相鉄ローゼン」へ見学に行きました。

お客さんがたくさん買い物をしたくなるような工夫には、どのようなものがあるのかを探しながら店内を歩きました。品ぞろえの豊富さや値札の色の違い、商品の置き方・並べ方の工夫をたくさん発見してきました。

副店長さんからは、相鉄ローゼンの歴史や一日に来店するお客さんの数、商品の種類などについてお話を聞きました。一生懸命メモをとりながら聞く子どもたちの姿が見られました。



6年生 10.24 (水) 体育・行事 市体育大会

6年生は三ツ沢公園陸上競技場で市体育大会に参加しました。全員で行う演技や長縄、タイムトライアル7、そして選手による100M走やリレーと、練習の成果を発揮することができました。



応援をし合い、良い雰囲気をもみんなで作り、心をつにして当日を迎えることができました。この雰囲気をもいつも作れるようにしていきたいと思います。(6年)

大縄で最高記録は出せなかったけど、みんなで認め合う大切さ、協力する大切さを感じました。学級目標も市体育大会を通して達成に近づいていると思いました。(6年)